

出雲慶人会連合会のボランティア活動報告

平成29年5月20日(土)に出雲慶人会連合会(代表:吾郷 勲さん)会員の約130名の皆さんに当院A・B病棟南側にある庭園とその付近の除草・清掃活動を行なっていただきました。

昨年度に引き続き、慶人会の皆さんには除草作業の活動をしていただいております。

この日は天候が良く、汗が出る中での活動になり大変だったと思われますが、皆さんの活動により庭園の廻りが大変きれいになりました。

この庭園は学内の散歩コースでもあり、入院されている患者さんや付き添いの方々が気持ちよく散歩されることができると思います。

出雲慶人会連合会の皆さん、ありがとうございました。



島根大学医学部における研修会・講演会・セミナー開催情報

7月15日～8月14日

対象者: 一般 一般市民 医療 医療関係者 本学 本学教職員・学生

開催日	時間	開催名	場所(★印 学外開催)	対象者	主催者
7/15(土)	9:30～11:30	平成29年度 島根県がんピアサポーター相談会	外来中央診療棟3階 カンファレンスルーム「だんだん」	一般	島根大学
7/29(土)	10:20～13:00	第22回島根県がん登録研修会	★松江赤十字病院本館 6F 講堂	医療	島根県がん診療ネットワーク協議会がん登録部会実務担当者研究会、松江赤十字病院、国立病院機構松江医療センター、島根県健康福祉部健康推進課、島根大学医学部附属病院
8/10(木)	18:30～20:30	第14回しまね整形外科変性疾患研究会	★松江テルサ	医療 本学	整形外科教室

詳細については、医学部・附属病院ホームページ【研修会・講演会・セミナー】をご覧ください。



Shimane University Hospital
島大病院ニュース

2017年
7月
Vol.45

NEWS

CONTENTS

- ・ 総合ハートセンターが稼動を開始します
- ・ 出雲慶人会連合会のボランティア活動報告
- ・ 先進医療「神経変性疾患の遺伝子診断」について
- ・ 島根大学医学部における研修会・講演会・セミナー開催情報



総合ハートセンターが稼動を開始します！

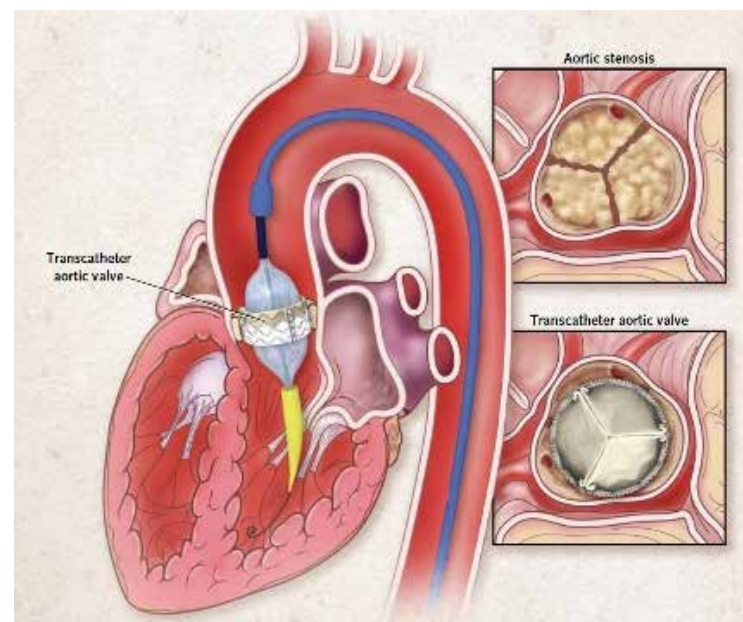
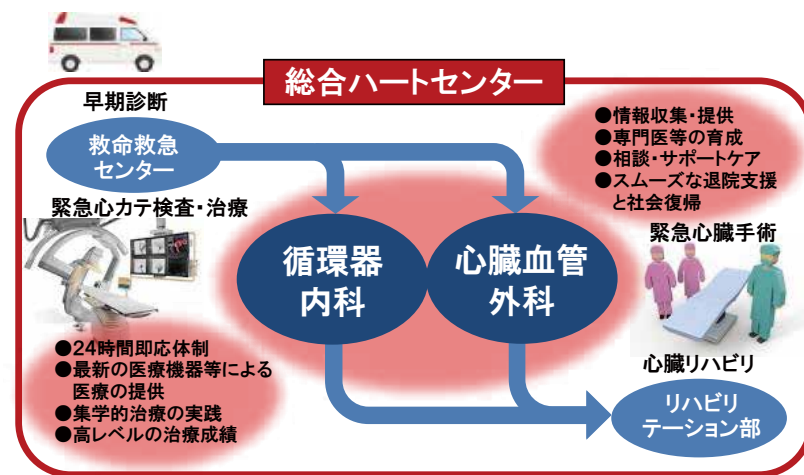
総合ハートセンター センター長 たなべ かずあき
田邊 一明

当院では緊急性の高い循環器系疾患に対し、迅速に最新機器等による正確な診断と治療を提供し、患者さんの救命とスムーズな社会復帰を目指し大学病院・特定機能病院としての役割を果たすことを目的として 2017 年 7 月より「総合ハートセンター」を開設しました。

緊急心臓カテーテル（心カテ）検査・治療の 24 時間即応体制の強化と経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI）などの高度医療の実施に向けて循環器内科、心臓血管外科、院内関連部署がチーム医療を構築します。

近年、高齢者の大動脈弁狭窄症が増加していますが、開胸による人工弁置換術のリスクが高い患者さんに対して我が国においても 2013 年から TAVI ができるようになりました。TAVI はカテーテルを用いて血管内から人工弁を留置することにより低侵襲での治療を可能にした画期的な治療法です。当院では島根県で最初の TAVI ができる施設として総合ハートセンターで準備を進めています。

循環器内科では日直・当直医が院内に常駐し、時間外においても日本心血管インターベンション治療学会専門医・認定医 5 名により待機体制を敷いています。また、緊急心カテ時に対応できる看護師、診療放射線技師、臨床工学技士が常駐ないしは待機する体制で準備しています。心臓血管外科も 24 時間緊急手術ができる体制を敷いています。緊急心カテ治療後、心臓血管外科手術後も退院に向けて心臓リハビリテーション体制が充実しています。心臓リハビリテーション指導士の資格を持つ 5 名の理学療法士らが中心となり、ICU に在室されている段階から介入を開始し、適正な運動処方に基づく心臓リハビリテーションを行い、スムーズな社会復帰をサポートしています。



経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)は、狭窄した大動脈弁に対して開胸せずに、カテーテルによって人工弁(生体弁)を留置する治療方法。

ホットライン 総合ハートセンター TEL:070-5672-8109



先進医療への取り組み
Advanced medical Initiatives

先進医療「神経変性疾患の遺伝子診断」について

臨床検査科 診療科長 ながい あつし
長井 篤

この度、神経変性疾患の中でも頻度の高い遺伝性脊髄小脳変性症について、先進医療として遺伝子診断を開始しましたので、県内の先生方にご連絡します。必要に応じて当院への受診と検査依頼をご検討頂きますようお願いいたします。

脊髄小脳変性症は、小脳症状としてふらつき、震え、ろれつ障害などが進行していく病気です。特徴として、疾患全体の 30% が優性遺伝性で、一見孤発性でも遺伝性のことがあります。遺伝子変異部位が 38 種類程度発見されており、病型によって異なる症状をとることから診断に苦慮する場合もみられます。

そこで、当院では最先端機器を使用して導入したマルチプレックス PCR を利用し、複数の遺伝子異常を同時に増幅し診断する検査を確立しました。この技術で、疾患原因遺伝子の繰返し(リピート)数から、表のような 10 個の遺伝子異常が少量の血液より短時間で診断可能です(検査料:10,800 円)。優性遺伝形式の脊髄小脳変性症の 8 割以上がこの検査で診断できることは朗報です。

診断が確定された場合、遺伝性疾患で現在のところ治療が対症療法に限られるため、結果の扱いには十分気を付ける必要がありますが、診断確定により病型にあった治療方法、生活設計、ケア、リハビリテーションを進めていける利点もあります。当院では、遺伝子診断に際して理解を頂いたのちに検査を行い、必要に応じて臨床遺伝診療部で十分な説明を行うなど、バックアップを十分に行います。

当院神経内科、臨床検査科、小児科など、脊髄小脳変性症患者さんの受診科を通して検査提出が可能ですので、ご紹介ください。

■ 結果報告書の例

病型	結果(リピート数)	判定(リピート数)		
		Normal	Intermediate	Abnormal
SCA1	26回/41回	6-35	36-38	39-91
SCA2	22回/22回	≤ 35		33->500
SCA3	14回/27回	≤ 47	48-51	53-86
SCA6	11回/18回	≤ 18	19	20-33
SCA7	10回/12回	4-35	28-35	36->450
SCA8	23回/25回	15-50	(50-70)	80->800
SCA12	10回/18回	7-31		55-78
SCA17	36回/37回	25-44		45-63
DRPLA	11回/17回	≤ 35		48-93
	(TGGAA)n リピート挿入	-16C<T 置換 puratrophin-1		
SCA31	検出せず	検出せず		

*このような形で結果を報告します。本例では、SCA1 遺伝子のリピート数が Abnormal レンジにあることにより診断されました。

問合せ先 臨床検査科 TEL:0853-20-2409



島大病院ニュース 2017年7月

お知らせ

高度外傷センター棟の内覧会について

高度外傷センターの診療棟である高度外傷センター棟の工事が7月24日(月)に完了し、8月中旬から運用を開始する予定となりました。高度外傷センター棟は3階建てで、1階部分が外傷初期診療を行う診療部門、2階がAcute Care Surgery講座の医局、3階部分は標準的手術室2室となります。1階の診療部門に設置するハイブリッド手術室は、CT、血管造影、外傷初療、手術の4つの能力を持つ診療ユニットで、患者さんを移動することなく治療が完結する最新の医療ユニットです。

地域住民の皆様を対象とした、高度外傷センター棟の内覧会を下記の日程で開催いたしますので、ぜひお越しください。

内覧会

日時 平成29年 **8月5日(土)** **13時～16時**



高度外傷センターの完成イメージ(ハイブリッドER、重症外傷初療室(3床)を配備した最新の外傷診療ユニット)

お知らせ
島大病院ニュース

平成29年7月発行
編集・発行 島根大学医学部附属病院「病院ニュース」編集委員会
問合せ先 島根大学医学部附属病院 医療サービス課 医療支援(地域医療)担当
TEL: 0853-20-2068 FAX: 0853-20-2063
◆島根大学医学部附属病院 ホームページ <http://www.med.shimane-u.ac.jp/hospital/>



島大病院ニュース 2017年7月

ご報告



高度外傷センタースタッフ紹介

高度外傷センター センター長 **わたなべ ひろあき**
渡部 広明

平成28年4月、当院では島根県全域を対象とした重症外傷診療を目的に高度外傷センターを開設しました。当センターは、Acute Care Surgeryセンターの機能をも包括した組織です。Acute Care Surgeryとは、「外傷外科」「救急外科」「外科的集中治療」の3つの基本領域の診療を提供する新たな診療概念です。これまで、外科学、救急医学、集中治療学が担っていた領域から、独立した1つの専門診療科となるもので、今後、重要な診療部門となることが予測されています。当センターのスタッフは、外傷専門医、救急科専門医、外科専門医、消化器外科専門医資格などを有したAcute Care Surgeryの専門医集団です。本年4月には4名の新しいスタッフを全国から迎え、交通事故をはじめとする不慮の事故に伴う外傷診療および急性腹症を中心とした救急外科手術と外科的集中治療を行っております。また、昨今注目されている災害医療もまた我々の重要な任務であり、スタッフ全員が日本DMAT資格を取得し、将来起こりえる大規模災害に備えています。島根県における重症外傷と救急外科診療を専門的に展開して参りますので引き続きよろしくお願い申し上げます。

ご報告
島大病院ニュース

平成29年7月発行
編集・発行 島根大学医学部附属病院「病院ニュース」編集委員会
問合せ先 島根大学医学部附属病院 医療サービス課 医療支援(地域医療)担当
TEL: 0853-20-2068 FAX: 0853-20-2063
◆島根大学医学部附属病院 ホームページ <http://www.med.shimane-u.ac.jp/hospital/>





島大病院ニュース 2017年7月

ご報告

オール島根内科専門医研修プログラム 管理委員会・指導医会を開催しました

循環器内科 教授 かなべ かずあき
田邊 一明

2018年4月から開始される新しい内科専門医制度では、これまでの認定内科医と総合内科専門医の2本立ての資格を一本化した「新・内科専門医」を取得するための研修プログラムを提供します。全国では合計545のプログラムが申請されていますが、オール島根内科専門医研修プログラムでは、当院を基幹病院として島根県の全7医療圏を網羅した施設群による研修プログラムを構築しました。連携施設に県内12施設、県外3施設、特別連携施設に県内23施設に参加していただきます。2017年5月17日には当院みらい棟で、学内・外の内科指導医の先生方にお集まりいただき、第1回目のプログラム管理委員会・指導医会を開催しました。プログラムの概要を確認するとともに、島根県全体で内科医を育てるという認識を共有しました。



オール島根内科専門研修プログラム

基幹施設：島根大学医学部附属病院

連携施設：県内12施設・県外3施設

松江医療センター
松江市立病院
松江生協病院
松江赤十字病院
雲南市立病院
島根県立中央病院

大田市立病院
邑智病院
済生会江津総合病院
浜田医療センター
山根病院
益田赤十字病院

宇多野病院(京都府)
倉敷中央病院(岡山県)
水戸共同病院(茨城県)

特別連携施設：県内23施設



島大病院ニュース 2017年7月

ご報告

医学生の 自主企画型地域医療実習報告会を行いました

地域医療支援学講座 准教授 さの ちあき
佐野 千晶

地域医療支援学講座では、医学生自らが地域の医療機関で独自に企画立案して行う地域医療実習、いわゆる「フレキシブル実習」の促進・支援を行っています。参加医学生は、長期休暇期間を利用し、約3日間で実際の診療現場に身を置き、医療のチームメンバーの一員としての意識をもって実習をさせて頂いています。

今回の報告会では、雄鹿原診療所(広島県)で実習した1名と浜田医療センターで実習した2名が報告をしました。「医療を取り巻く状況が故郷と似ていたので実習に行ってみたかった」、「臨床医学の勉強が進んできたので、外来での診断プロセスに実際に関わりたいと思った」などの目標をもった医学生が、意欲的に実習に取り組む様子がうかがえました。加えて、第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会に参加・発表した学生2名が、学会で学んだ事についての報告をしました。全員で実習や学会に参加して体験してきたこと、感じたこと、今後の課題などについて討論を行いました。参加・体験内容は重要であります、フィードバックや体験の言語化(経験の振り返り)やプレゼンテーションスキル、コミュニケーションスキル(限られた時間での伝わる発表)のレベル向上を意識して報告会を行っています。

地域医療実習は、将来島根で医師として頑張りたいと思う医学生にとって貴重な経験となります。毎年、多数の先生方や医療施設にご協力を頂いており、御礼申し上げます。





島大病院ニュース 2017年7月

お知らせ

第15回島大総合医セミナー

飯塚病院 総合診療科

清田雅智先生を招いて

この度、第15回島大総合医セミナーを開催致します。前回に引き続き、飯塚病院
総合診療科 清田雅智先生をお招きしてレクチャーを行ないます。
多数のご参加と活発な討論をお願い致します。

参加費
無料

事前申し込みは
不要です。

平成29年

8月4日(金)

18:00~20:00

ギャラクシー(みらい棟 4F)

司会:和足 孝之(卒後臨床研修センター助教)

・レクチャー

120分

Great mimickers!! ~症例をベースにした危うき診断学へのいざない~

※ 8月4日のセミナーは島根県医師会指定の生涯教育講座

2
単位

です。



みらい棟玄関

みらい棟玄関(立体駐車場側)からお入り下さい。
西門から入られると右手に駐車場があります。

8月5日(土) 9:00~12:00

・ER実地研修

今回も当院ERに於いてwalk in patientを対象とする実地診療指導を行ないます。
要領は4日のセミナー時に説明します。

本セミナーは、文部科学省「未来医療研究人材養成拠点形成事業「リサーチマインドを持った総合診療医の養成」の一環として、
継続的に開催いたします。島根における総合診療・救急医療のさらなる発展を目指して皆様のご意見、ご提案をお寄せください。

主催:島根大学医学部附属病院 / 島根大学医学部医師会

問合せ先 卒後臨床研修センター 0853-20-2006

お知らせ

島大病院ニュース

平成29年7月発行

編集・発行 島根大学医学部附属病院「病院ニュース」編集委員会

問 合 せ 先 島根大学医学部附属病院 医療サービス課 医療支援(地域医療)担当

TEL: 0853-20-2068 FAX: 0853-20-2063

◆島根大学医学部附属病院 ホームページ

<http://www.med.shimane-u.ac.jp/hospital/>

